

国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 30分

法 規

〔1〕 無線局の免許人は、無線設備の変更の工事をしようとするときは、総務省令で定める場合を除き、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 あらかじめ総務大臣の許可を受ける。
- 2 あらかじめ総務大臣の指示を受ける。
- 3 あらかじめ総務大臣にその旨を届け出る。
- 4 変更の工事に係る図面を添えて総務大臣に届け出る。

〔2〕 無線従事者がその免許証を総務大臣に返納しなければならないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 免許証を失ったためにその再交付を受けた後失った免許証を発見したとき。
- 2 無線従事者の免許を受けてから5年を経過したとき。
- 3 無線通信の業務に従事することを停止されたとき。
- 4 5年以上無線設備の操作を行わなかったとき。

〔3〕 無線局の定期検査(電波法第73条第1項の検査)において検査される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者の資格及び員数
- 2 無線設備
- 3 無線従事者の知識及び技能
- 4 時計及び書類

〔4〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 期間を定めて行う電波の型式の制限
- 2 期間を定めて行う通信の相手方又は通信事項の制限
- 3 再免許の拒否
- 4 期間を定めて行う空中線電力の制限

〔5〕 無線局の免許がその効力を失ったときは、免許人であった者は、その免許状をどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 2年間保管する。
- 2 直ちに廃棄する。
- 3 3箇月以内に総務大臣に返納する。
- 4 1箇月以内に総務大臣に返納する。

〔6〕 無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 2週間以内にその旨を総務大臣に届け出る。
- 2 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 3 1箇月以内にその旨を総務大臣に報告する。
- 4 速やかに総務大臣の承認を受ける。

国内電信級陸上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 無線局を運用する場合においては、遭難通信を行う場合を除き、識別信号（呼出符号、呼出名称等をいう。）は、どの書類に記載されたところによらなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 免許状
- 2 免許証
- 3 無線局事項書の写し
- 4 無線局の免許の申請書の写し

〔10〕 無線局は、自局の呼出しが他の既に行われている通信に混信を与える旨の通知を受けたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 中止の要求があるまで呼出しを反復する。
- 2 混信の度合いが強いつきに限り、直ちにその呼出しを中止する。
- 3 直ちにその呼出しを中止する。
- 4 空中線電力をなるべく小さくして注意しながら呼出しを行う。

〔8〕 無線局が、無線設備の機器の試験又は調整を行うために運用するときに、なるべく使用しなければならないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 高調波除去装置
- 2 空中線電力の低下装置
- 3 水晶発振回路
- 4 擬似空中線回路

〔11〕 モールス無線通信において、応答に際して直ちに通報を受信しようとするときに応答事項の次に送信する略符号はどれか。次のうちから選べ。

- 1 R
- 2 K
- 3 OK
- 4 R P T

〔9〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線通信に使用する用語は、できる限り簡潔でなければならない。
- 2 無線通信は、正確に行うものとし、通信上の誤りを知ったときは、通報の送信終了後一括して訂正しなければならない。
- 3 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。
- 4 無線通信を行うときは、自局の識別信号を付して、その出所を明らかにしなければならない。

〔12〕 「OSO」を前置した呼出しを受信した無線局は、応答する場合を除き、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 混信を与えるおそれのある電波の発射を停止して傍受する。
- 2 直ちに非常災害対策本部に通知する。
- 3 すべての電波の発射を停止する。
- 4 直ちに付近の無線局に通報する。